

薬効・薬価リスト平成28年版 追補
(平成28年6月28日告示・29日適用)

内 用 薬

先 ゲンボイヤ配合錠	1錠 劇	6,942.10
(日本たばこ=鳥居)	6250109F1025/622507701	

6250J 抗ウイルス化学療法剤 エルビテグラビル・コピシス
タット・エムトリシタビン・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩

適応 HIV-1感染症。

注) 次のいずれかの患者に使用: ①抗 HIV 薬による治療経験がない患者, ②ウイルス学的失敗の経験がなく, 切り替え前 6 ヶ月間以上においてウイルス学的抑制 (HIV-1 RNA 量 50copies/mL 未満) が得られており, エルビテグラビル・エムトリシタビン・テノホビルに対する耐性関連変異を持たず, 本剤への切り替えが適切であると判断される抗 HIV 薬既治療患者。

用法 成人・12歳以上で体重 35kg 以上の小児 1日1回1錠, 食後経口投与。

注) 投与開始時, クレアチニンクリアランス 30mL/分以上であることを確認。投与後クレアチニンクリアランス 30mL/分未満に低下した場合は投与中止を考慮。

保険性 診療報酬明細書等の取扱いにおいては, 当該患者の秘密の保護に十分配慮する(平 28.6.28 保医発 0628 第1号)。

禁忌 ①本剤(成分)に過敏症の既往歴②次の薬剤を投与中: カルバマゼピン, フェノバルビタール, フェニトイン, ホスフェニトイン, リファンピシン, セイヨウオトギリソウ (St. John's Wort, セント・ジョーンズ・ワート) 含有食品, ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩, エルゴタミン酒石酸塩, エルゴメトリンマレイン酸塩, メチルエルゴメトリンマレイン酸塩, アスナプレビル, バニプレビル, シンバスタチン, ピモジド, シルデナフィルクエン酸塩 (レバチオ), バルデナフィル塩酸塩水和物, タダラフィル (アドシルカ), プロナンセリン, アゼルニジピン, リバロキサパン, トリアゾラム, ミダゾラム, テラプレビル **併禁**

①カルバマゼピン (テグレートール), フェノバルビタール (フェノバル), フェニトイン (アレビアチン), ホスフェニトイン (ホストイン), リファンピシン (リファジン), セイヨウオトギリソウ (St. John's Wort, セント・ジョーンズ・ワート) 含有食品②ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩 (ジヒデルゴット), エルゴタミン酒石酸塩 (クリアミン), エルゴメトリンマレイン酸塩 (エルゴメトリン), メチルエルゴメトリンマレイン酸塩 (メテルギン) ③アスナプレビル (スンベブラ) ④バニプレビル (バニヘップ) ⑤シンバスタチン (リボバス) ⑥ピモジド (オーラップ) ⑦シルデナフィルクエン酸塩 (レバチオ), バルデナフィル塩酸塩水和物 (レビトラ), タダラフィル (アドシルカ) ⑧プロナンセリン (ロナセン), アゼルニジピン (カルブロック), リバロキサパン (イグザレルト) ⑨トリアゾラム (ハルシオン), ミダゾラム (ドルミカム) ⑩テラプレビル (テラピック)

(薬価基準収載日: 平 28.6.29)

※ (揭示事項等告示) 当品目は新医薬品の処方日数制限対象外。